

レギュラーガソリンとハイオクガソリン

ハイオクガソリンとは？

高オクタン価ガソリンのことでレギュラーガソリンより高いオクタン価を持つガソリンのことです。

オクタン価 = ガソリンエンジンにおいてノッキングの起こりにくさを示す数値です。

オクタン価が高いほどノッキングが起こりにくくなります。

ノッキング = 異常燃焼による異常な圧力上昇のため燃焼室が振動して金属製の打撃音が起こることです。登坂道でのカリカリ音などです。

輸入車(欧州車)はなぜハイオク仕様がが多いの？

欧州では日本のレギュラーガソリンに相当するガソリンのオクタン価が RON 95 となっており、多くの欧州車は日本でハイオク指定となっています。

国	レギュラー	ハイオク
ドイツ	RON 91 (流通量少ない)、RON 95	RON 98
イタリア	RON 95	RON 98 以上
イギリス	RON 95	RON 97 以上
日本	RON 89 以上	RON 96 以上

欧州では、低オクタン価(91 前後)、中オクタン価(95 前後)、高オクタン価(98 前後)の3種類があり、中オクタン価ガソリンが約 80%のシェアを持っています。

欧州では、この中オクタン価ガソリンが日本のレギュラーガソリンに相当します。

RON = 世界中で最も広く用いられているオクタン価測定方法
リサーチ・オクタン価 (Research Octane Number/RON)

レギュラーとハイオク間違えたら？

レギュラーガソリン仕様車にハイオクガソリンを給油しても問題はありません。

しかし、ハイオクガソリン使用車にレギュラーガソリンを給油すると不調の原因となります。間違えて給油することが無いように注意して下さい。

